

## 2023年度 自己点検及び評価の内容

いばらきどうぶつ専門学校

いばらきどうぶつ専門学校において、教育水準の向上をはかること及び専修学校としての適正な運営、教育活動、教育目標の達成を目的とし自己点検及びその評価を実施する。実施時期、方法、内容については以下の通りとする。

### 【実施時期及び方法、実施体制、評価方法】

実施時期 : 毎年3月

実施方法 : アンケートによる調査

実施対象 : いばらきどうぶつ専門学校 教職員及び事務職員全員

実施責任者 : 校長

評価方法 : 3段階評価とする。

A : 達成または適合している

B : 一部達成していない部分があるが、改善の計画、見込みがある

C : 未達成、または適合していない

## 自己点検及び評価

### (1) 教育の理念・目標

1. 1-1 学校の教育理念・目標や育成する人材像が明確となっているか。 評価  A
2. 1-2 教育内容が社会のニーズに合致したものとなっているか。 評価  A
3. 1-3 理念・目標に基づく教育が行われているか。 評価  A

### 【現状・具体的な取り組み／課題】

現役のプロの講師陣を中心に最新の技術指導を取り入れ、有能な専門職業人として人間性を養い、卒業後には動物業界を牽引する人材を目指している。

### (2) 学校運営

4. 2-1 理念・教育目標に沿った運営方針や事業計画が策定されているか。 評価  A
5. 2-2 理念・教育目標及び運営方針が教職員に明示され共有されているか。 評価  A
6. 2-3 組織運営や人事・労務、財務管理に関する規定や意志決定システムが整備されているか。 評価  A

- |     |     |  |                 |
|-----|-----|--|-----------------|
| 7.  | 2-4 | 校長、主任教員、教員が専修学校で定められた要件に適合しているか。また、教員の数が適合しているか。 | 評価 <u>  A  </u> |
| 8.  | 2-5 | コンプライアンス体制が整備されているか。                             | 評価 <u>  A  </u> |
| 9.  | 2-6 | 業務の効率化が図られているか。                                  | 評価 <u>  A  </u> |
| 10. | 2-7 | 職務分掌と責任が明確にされているか。                               | 評価 <u>  A  </u> |
| 11. | 2-8 | 情報システム化等による業務の効率化が図られているか。                       | 評価 <u>  B  </u> |

【現状・具体的な取り組み／課題】

教育上の必要性の十分な設備を整え教育の成果を高めてきた。

(3) 教育活動

- |     |     |  |                 |
|-----|-----|--|-----------------|
| 12. | 3-1 | 教育理念・目標に沿ったカリキュラムが体系的に編成され、教育目標を達成するための取り組みが適切に行われているか | 評価 <u>  A  </u> |
| 13. | 3-3 | 教育内容・方法について教員間で共有されているか。                               | 評価 <u>  A  </u> |
| 14. | 3-4 | 成績評価や進級、修了の判定基準が明確で、適切に運用されているか。                       | 評価 <u>  A  </u> |
| 15. | 3-5 | 教員の指導力向上のための取り組み、教育課程の改善のための取り組みが行われているか。              | 評価 <u>  A  </u> |
| 16. | 3-6 | 学生による授業評価を定期的実施しているか。                                  | 評価 <u>  A  </u> |
| 17. | 3-7 | 教職員の能力開発のための研修等が行われているか。                               | 評価 <u>  A  </u> |

【現状・具体的な取り組み／課題】

担任と現役のプロによる相互の意見交換、講習会を実施することにより、資質向上を目指している。動物業界のニーズに合った教育を行い、それぞれ実習が特色のあるカリキュラムを運用している。

授業内容では、クアッド実習により様々のスキルアップを図り、より幅広い授業内容を検討していきたい。

(4) 学修成果

- |     |     |                                   |                 |
|-----|-----|-----------------------------------|-----------------|
| 18. | 4-1 | 就職率の向上、退学率の低減が図られているか。            | 評価 <u>  B  </u> |
| 19. | 4-2 | 卒業後のキャリア形成への効果を学校の教育活動の改善に活用しているか | 評価 <u>  A  </u> |
| 20. | 4-3 | 学生の希望進路を適切に把握しているか。               | 評価 <u>  A  </u> |
| 21. | 4-4 | 学生の卒業後の進路を把握しているか。                | 評価 <u>  A  </u> |

【現状・具体的な取り組み／課題】

就職に悩みのある学生については、就職指導委員、担任、教務主任、現役のプロとの面談機会を複数設け、全体の就職活動のサポートは対応している。

これまでの実績や卒業生の活躍により求人数は増加している。年々、就職活動を開始するのが遅くなっている学生が多々見られるので、就職活動のスタートを早めに対応するようにしている。

#### (5) 学生支援

23. 5-1 学生相談に関する体制は整備されているか。 評価  A
24. 5-2 学生の出席状況の管理とフォロー体制が確立されているか。 評価  A
25. 5-3 基本的生活習慣の確立のための取り組みが行われているか。 評価  A
26. 5-4 生徒の安全管理のための取組等が行われているか。 評価  A

#### 【現状・具体的な取り組み／課題】

無断欠席がないように常に状況報告を促している。欠席が多くなったり、学校生活の悩み事など問題が発生した場合、密に面談を行い、保護者との連絡、連携も重視し最大の努力を行っている。

#### (6) 進路支援

27. 6-1 進路・就職に関する支援体制は整備されているか。 評価  A
28. 6-2 高校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか。 評価  A
29. 6-3 進学に関する最新の資料が備えられ、学生が閲覧できる状態にあるか。 評価  A

#### 【現状・具体的な取り組み／課題】

SNS を使った、学校の授業の様子やイベント、オープンキャンパスの案内等の情報配信を積極的に行っている。パンフレットやHPの内容を充実させ、一層分かり易いものにする。進学相談会に積極的に参加し、教育内容を理解しやすいように伝える努力している

#### (7) 教育環境

30. 7-1 全ての教室は照度、換気が十分に確保され、必要な遮音性が確保されているか。 評価  A
31. 7-2 学校の施設、設備が十分かつ安全に整備されているか。 評価  A
32. 7-3 教材は教育目標及び学生の学習に対して適切であるか。 評価  A
33. 7-4 学校内外の実習施設、インターンシップの場などについて十分な教育体制を整備しているか。 評価  A
34. 7-5 防災に対する体制は整備されているか。 評価  A

【現状・具体的な取り組み／課題】

実習教室も完成し、更に充実した環境を整備した。防火管理者のもと防災計画、防火組織を作成し、防災訓練を定期的実施する。

(8) 入学者の募集

- |     |     |   |    |              |
|-----|-----|---|----|--------------|
| 35. | 8-1 | 学生の受け入れ方針は定まっているか。                                  | 評価 | <u>  A  </u> |
| 36. | 8-2 | 受け入れ方針は、理念・教育目標に沿ったものになっているか。                       | 評価 | <u>  A  </u> |
| 37. | 8-3 | 募集計画は定められているか。                                      | 評価 | <u>  A  </u> |
| 38. | 8-4 | 入学者の募集は適切に行われているか。その際に学校情報（資格取得・就職状況等）は正確に伝えられているか。 | 評価 | <u>  A  </u> |
| 39. | 8-5 | 入学選考基準及び方法が明確化され、適正かつ公平な基準で行われているか。                 | 評価 | <u>  A  </u> |
| 40. | 8-6 | 授業料等は適切か。   | 評価 | <u>  A  </u> |
| 41. | 8-7 | 適正な定員設定及び在籍者数になっているか。                               | 評価 | <u>  A  </u> |

【現状・具体的な取り組み／課題】

学生募集活動は広報を中心に行われているが、全職員一丸となって広報活動（出前授業、ガイダンス等）に参加している。積極的な広報活動のために、高校への出前授業や、クラブ活動への協力を行っていく必要がある。

(9) 財務

- |     |     |                           |    |              |
|-----|-----|---------------------------|----|--------------|
| 42. | 9-1 | 中長期的に財務基盤は安定しているか。        | 評価 | <u>  A  </u> |
| 43. | 9-2 | 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。 | 評価 | <u>  A  </u> |
| 44. | 9-3 | 財務について会計監査は適切に行われているか。    | 評価 | <u>  A  </u> |

【現状・具体的な取り組み／課題】

毎年、状況を把握し安定を図る。

(10) 法令遵守

- |     |      |                               |    |              |
|-----|------|-------------------------------|----|--------------|
| 45. | 10-1 | 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営を行っているか。 | 評価 | <u>  A  </u> |
| 46. | 10-2 | 個人情報保護の対策がとられているか。            | 評価 | <u>  A  </u> |

47. 10-3 自己点検・自己評価の実施と公開及び問題点の改善に努めているか。 評価  A
48. 10-4 関係省庁への定期報告を遅滞なく実施しているか。 評価  A

【現状・具体的な取り組み／課題】

該当する法令等が遵守され適正に行われている。

(11) 安全・危機管理

49. 11-1 防災用品が備蓄されているか。 評価  A
50. 11-2 災害や緊急時における措置、体制が整備されているか。 評価  A
51. 11-3 災害時の避難経路、方法、場所が定められているか。 評価  A
52. 11-4 災害等に対する避難訓練を定期的実施しているか。 評価  A
53. 11-5 感染症発生時の措置が定められているか。 評価  A

【現状・具体的な取り組み／課題】

該当する法令等が遵守され適正に行われている。

(12) 地域住民との交流及び地域貢献・社会貢献

54. 12-1 地域住民から寄せられた具体的な意見や要望の把握、対応が適切に行われているか。 評価  A
55. 12-2 地域の自然や文化財、伝統行事などの教育資源が活用されているか。 評価  A
56. 12-3 当校の資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか。 評価  A
57. 12-4 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか。 評価  A

【現状・具体的な取り組み／課題】

学生のボランティア活動を積極的に支援している。